

2021

1
Jan

新年 明けましておめでとうございます。

激動の2020年が幕を閉じ、2021年が始まりました。

新年最初の OpenTalkS! は毎年恒例の代表 田中よりご挨拶を兼ねましたインタビュー記事と
昨年中に親睦委員会が企画した社内の川柳大会の結果をお送りいたします。

今回はインタビューに先立ち、2021年を表す一文字を書初めしていただきました。【動】の一文字に込められた想いとは…。

田中：あけましておめでとうございます
旧年中は大変お世話になりました 本年もどうぞよろしくお願い申し上げます

広報委員（以下 広）：まずは2020年を振り返ってみていかがでしたか？

田中：なんといってもコロナウイルス一色の一年でした。ウイルスの発生から感染の広がり、そして緊急事態宣言と皆さんの生活はもちろんのこと会社の運営にも大きな変化があった一年だったと思います。
2021年もこの問題が社会にとって大きなウェイトを占めることは確実だと思いますが、その中であって OTS として、どうお客様のサポートを続けていけるかを常に模索していく必要があると考えます。

広：書初めありがとうございました。

【動】の一文字をいただきましたが、どういった想いで選ばれたのでしょうか。

田中：先ほどの話の続きとなりますが、昨年はコロナの影響で自粛や stay home 等、未知のウイルスへの防御反応として、または政府からの要請として社会活動、経済活動が「止まる」まではいきませんが、かなり弱まってしまった年だったと思います。まだこのウイルスについては完全に解明されたわけではありませんが、日本では各個人の予防がしっかりなされており、また症例の蓄積により医療的にも適切な対処の方法が分かってきていると聞いています。
どうしても守りに入りがちな状況ではありますが、だからこそ【動く】を意識して行きたいと考えています。お客様の荷動きも時間をかけて徐々に戻ってくるものだと思いますが、OTSで働いている皆さんには、多少業務に余裕のある今だからこそ、頭も体も今まで以上に動かしてお客様のために何ができるかを追及して行ってみたいと思います。

広：特に力を入れていきたいのはどんな事でしょうか

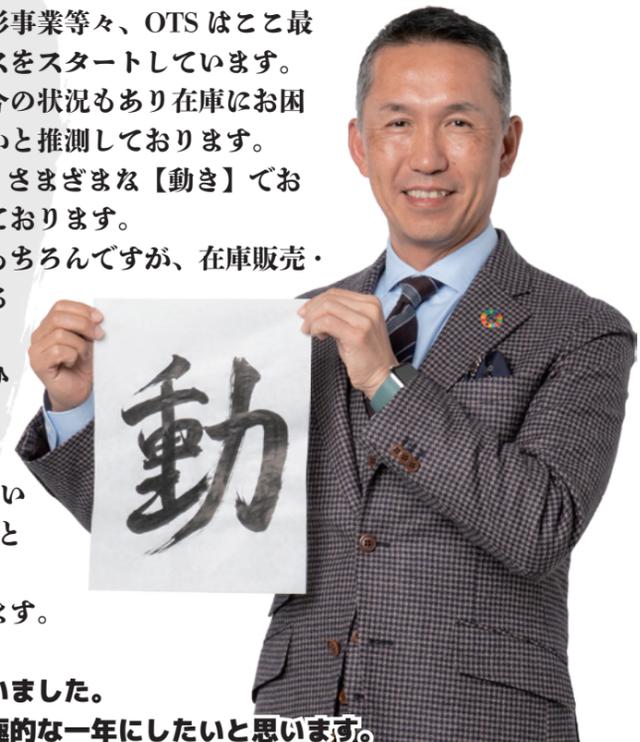
田中：【マニュアル化、見える化、標準化】といった基礎的なことを徹底してやっていくことです。誰がやっても一定の水準以上のクオリティを保つことができる仕組みを作ること、サービスの品質向上・安定化だけでなく、雇用調整助成金を利用するなどの財務的なメリット享受することもでき、また新規事業に人的リソースを振り分けることができる等、将来への投資にも目を向けることができるようになると思っています。

広：お客様に向けてメッセージをお願いいたします。

田中：在庫販売、革修理、撮影事業等々、OTS はここ最近だけでも数多くの新サービスをスタートしています。特に在庫販売については、昨今の状況もあり在庫にお困りのお客様は多いのではないかと推測しております。私たちは2021年も引き続き、さまざまな【動き】でお客様のお役に立てればと考えております。メインである物流サービスはもちろんですが、在庫販売・修理・撮影等、サポートできる分野は多岐にわたりますのでお困りのことがあったら、ぜひ一歩踏み出して私たち OTS にご相談ください。
2021年もお客様とともに、良い【動き】のある一年にできればと思っています。
どうぞよろしくお願いいたします。

広：田中社長ありがとうございました。

広報委員も【動き】のある積極的な一年にしたいと思います。



OTS 川柳大会

昨年8月～11月にかけて親睦委員会主催の【OTS川柳大会】が開催されました

全部で132個もの応募があり、全社員による投票の下で最優秀賞～五位の川柳が決定いたしました。

どれもOTSの特徴をとらえた秀逸でユーモラスな作品ばかりで大好評な企画でした。

コロナウイルスの影響で皆が実際に集まり楽しむ親睦イベントの実施は難しくなりましたがこういった形でも社内の全員が一つに楽しめる企画を考えてくれた親睦委員に拍手を送りたいと思います。

最優秀賞

イレギュラー

3日続けばルーティーン

ターミナルセンター 山田さん



▲最優秀賞受賞の山田さん
OTSの対応力・適応力を見事に表現した川柳。
圧倒的な支持を受けて最優秀賞に選ばれました。

二位

パデイさん

社員を見る目 上司以上

管理部 蘆田さん

三位

気配消し

オリコン取り合ひ 繁忙期

臨海センター 大村さん

四位

休み明け

心配なのは 出荷数

ターミナルセンター 菊地さん

五位

内線し

近くで鳴った子機 ここは

湾岸センター 荒木さん